

足助地域医療研修プログラム

【特徴】

この研修は、愛知県厚生連足助病院で行う研修です。足助病院は、愛知県豊田市北東部に位置する紅葉で知られる香嵐溪や古い町並みを擁した風情豊かな中山間部地域にあり、中山間部地域におけるへき地医療拠点病院として、「在宅医療から急性期医療まで」を合い言葉に、職員一丸となって地域完結型の医療に取り組んでいる病院です。診療圏の高齢化率は40%以上で、過疎化が進む少子高齢化の先進地域です。年をとっても安心・満足して暮らせる地域作りを目標に地域のセーフティネットとして、保健・医療・福祉（介護）を提供します。この研修では、へき地医療の実際を体験することで医療の形態の多様性を知るとともに、内科患者を実際に主治医として受け持つことにより、慢性疾患、高齢者の医療に対する理解を深め、へき地医療の意義と理念を理解します。

1) 研修の目的

三河中山間部地域のへき地拠点病院としての役割を担う当院。

日常の診療に重きをおいた医療、そして病気を治療するだけでなく、保健・医療・福祉（介護）の包括的なサービスを提供し、地域の人々が大病にならず、最期まで安心して暮らすことができるようにするための予防医療。健診活動・在宅医療・高齢者入院患者医療などの実践を通じ、三河中山間部地域の保健・医療・福祉（介護）について学ぶ。

2) 研修協力施設

愛知県厚生連足助病院	豊田市岩神町仲田 20 番地
足助訪問看護ステーション	豊田市岩神町仲田 20 番地 足助病院内
社会福祉法人東加茂福祉会 特別養護老人ホーム「巴の里」	豊田市岩神町仲田 38-5

3) 研修期間

2 週間～4 週間

4) プログラム責任者および指導医

責任者	内科	小林 真哉	病院長	
指導医	内科	早川 富博	名誉院長	
	〃	内科	正木 克由規	診療部長
	〃	内科	安藤 望	内科病棟部長兼内視鏡部長
	〃	内科	森下 真圭	内科医長
	〃	内科	長橋 究	麻酔総合内科医長
	〃	内科	米田 恵理子	内科医師
	〃	内科	河合 将尉	内科医員

5) 一般目標

いわゆるへき地の保健・医療・福祉（介護）を必要とする患者とその家族に対し、全人的に対応するため、へき地医療について十分理解し、現場を経験する。

6) 行動目標、方略および評価

【行動目標】

1. へき地医療における医師の役割を経験する。
2. 診療範囲を限定せず、日常遭遇する疾患について治療できる。
3. 内科外来を担当できる。
4. 担当した入院患者を退院後までフォローできる。
5. 在宅診療を経験する。
6. 必要に応じて医療資源を動員できる。
7. 重篤な状態に対応できる。
8. へき地住民の健康問題に対応できる。
9. へき地における保健・医療・福祉（介護）の問題点を説明できる。
10. 根拠ある医療を実践できる。
11. 自分自身を向上させる能力を養う。

【方略】

項目	SBO
在宅看護、在宅診療へ参加する	1, 5, 8, 9
へき地健診を行う	1, 5, 8, 9
内科に所属して外来診療を担当する	2, 3, 6
内科入院患者を主治医として担当する	4, 6, 7
住民に対する健康講話を行う	1, 8, 9
隣接する特別養護老人施設でのデイサービスに参加する	1, 9
NST、褥瘡回診などを通じて、高齢者、慢性疾患の治療・管理を学ぶ	1, 2, 6, 9
診療情報提供書や介護保険のための主治医意見書の作成を行う。	1, 4, 8, 9

【評価】

研修期間終了時に達成度を評価する。

【具体的達成目標】

内科一般診療

1. 内科外来を担当できる。
2. 担当した内科入院患者を退院後までフォローできる。
3. 日常遭遇する疾患について治療できる。
4. 診療情報提供書や介護保険のための主治医意見書の作成ができる。

へき地診療（健診）

1. へき地健診を行う
2. 在宅診療を経験し、実施する
3. 住民に対する健康講話を行う
4. 隣接する特別養護老人施設での診療、デイケアに参加する

7) 研修スケジュール

【週間スケジュール例】

第1週	月	火	水	木	金
8:15～	オリエンテーション				
午前	外来診察 救急当番	救急当番 健康教室	医療福祉相談	内視鏡検査 健康教室	外来診察 救急当番
午後		13:00～ 1 症例紹介		介護認定審査会	13:00～ 1 症例紹介
	入院患者紹介	病棟回診 外来診察	デイサービス	病棟回診	訪問看護
16:00～	16:00～ 足助レクチャー	抄読会・症例 検討・説明会			

第2週

午前	訪問看護	褥瘡回診	外来診察	維持期リハビリ患者診察	介護保険
午後	外来診察 救急当番	13:00～ 1 症例紹介			13:00～ 1 症例紹介
		病棟回診 外来診察	N S T回診 病棟回診	病棟回診 訪問診察	病棟回診
					研修のまとめ
16:00～	16:00～ 足助レクチャー	抄読会・症例 検討・説明会			

- ・ 研修期間中に住民健診やへき地健診があれば優先的に参加していただく。
- ・ 訪問診察があれば参加していただく。
- ・ 隔週の木曜日午後、介護認定審査会
- ・ 内科抄読会、症例検討会への参加
- ・ 足助レクチャーは指導医が順番にへき地医療の特性・体験談など説明

8) その他

- (1) 受け入れ研修医予定数 同時期に2名まで 年間24名
- (2) 宿泊施設 あり

お問い合わせ

足助病院 総務課 教育担当 佐々木

TEL:0565-62-1211 mail: syomu@asuke.jaaikosei.or.jp